

プラチナ構想ネットワーク マンスリーニュース

4 都府県に出されている緊急事態宣言の延長が検討されています。なかなかコロナ禍が収束せず、会員の皆様も日々の業務の運営にご苦労されていることと思います。事務局の活動も、コロナの情勢を見ながら、アクセルとブレーキの踏み分けに苦慮していますが、今はできることを着実に推進していく所存です。いくつかの事業を動かしていますので、可能な範囲で積極的なご参加をお願いいたします。それでは、今月のニュースをお届けします。

◆新たに「社会実装アクセラレータ」を開始します

「社会実装アクセラレータ」は、これまでに実施してきたプラチナイブニングセミナーを改訂して実施するものです。会員からの要請も踏まえ、当会の事業は社会実装の本格化に重心を移しています。本事業は、「社会実装の先導的モデルの横展開＝会員相互のマッチング」を目的として実施します。イブニングセミナーでもお世話になった、日本ビジネスモデル学会の関根秀昭氏、中谷幸俊氏、林田収二氏、西田治子氏の特別会員4氏に企画・運営面でご指導をいただきます。

第1回の登壇者は、がんの一次スクリーニング検査『N-NOSE』を開発し、サービスインされた、株式会社 HIROTSU バイオサイエンス 代表取締役社長 広津崇亮氏です。

同社では、一人でも多くの方が、がんで命を落とすことのない世界の実現に向けて、金融機関、保険会社、情報・通信系、商社、サービス等 20 数社と資本業務提携契約を締結し、N-NOSE 事業を進めています。企業健診や自治体職員向け健診等での導入を想定しています。特に関連部署（人事部、総務部等）からのご参加をお待ちしています。



日時：2021年5月11日（火） 15：00～16：30

配信方法：Zoom

視聴方法：後日、お申込みいただきましたメールアドレス宛に案内いたします。

〆切：2021年5月10日（月） 12：00

お申込みフォーム：

<https://docs.google.com/forms/d/1yKLEffjm2Dr4yJhH9kwOcottiFNR6GQlqbzkDelqLak/edit>

◆「第9回プラチナ大賞」の募集を開始します（5/10～7/16）

プラチナ大賞は、地域課題を産業創出やアイデア溢れる方策で解決を目指す取組みを「賞」として称え、社会へ発信することでプラチナ社会の実現を目指す事業です。昨年に引き続き新型コロナ禍ですが、プラチナ社会運動を止めてはいけないと考え、今年も実施いたします。最終審査発表会・表彰式は10月21日（木）を予定しています。

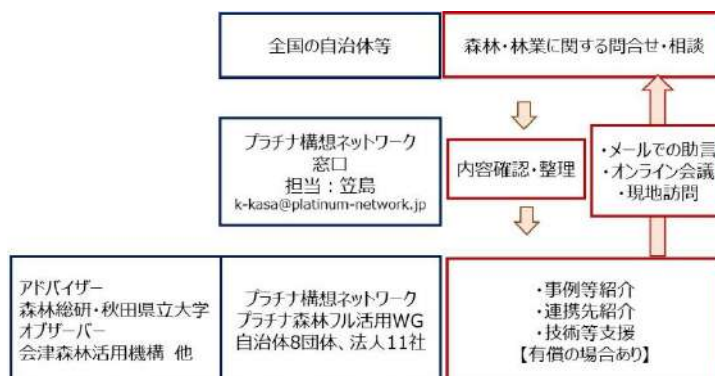
応募は5月10日（月）から7月16日（金）まで受け付けています。応募に関する詳細は第9回プラチナ大賞サイト（<https://www.platinum-network.jp/pt-taishou2021/schedule.html>）をご覧ください。皆様からのエントリーを心よりお待ちしております。

◆プラチナ森林フル活用講演会を開催、森林・林業に関する相談窓口を開設します

4月19日（月）、プラチナ森林フル活用ワーキンググループ（WG）の活動の一環として、「プラチナ森林フル活用講演会」を開催しました。林野庁の本郷浩二長官、森林総合研究所の久保山裕史氏、住友林業の寺澤健司氏、会津森林活用推進機構の渡部一也氏が登壇され、活発な議論が展開されました。

当会森林フル活用 WG では、産・官・学の共創による森林・林業の課題解決支援を目的として、「自治体等対応窓口」を設置いたします。この窓口では、

- ・WGのメンバーが課題解決策を一緒に考えます
- ・課題解決に役立つ先行事例等の情報共有します
- ・課題解決に有意義と思われる人と人をつなぎます
- ・事業連携の仲介をします
- ・相乗効果の期待できる技術と技術をつなぎます



森林・林業関連でお困りの自治体等からのご相談をお待ちしています。詳細は事務局にご連絡ください。

◆サーキュラーエコノミーワーキンググループが始まりました

サーキュラーエコノミーワーキンググループ（WG）が始まりました。第1回 WG を4月16日（金）に開催し、サーキュラーエコノミーを切り口とした社会問題や関連するキーワードが議論されました。次回（第2回 WG）は、5月27日（木）に開催予定です。すでに多くの方にご参加いただいておりますが、まだ若干名の参加枠がありますので、関心のある会員は事務局までご相談ください。

◆会員連携支援プロジェクトの提案が追加されました

① 追加情報：株式会社 HIROTSU バイオサイエンス「プラチナ理念の社会実装を進める、がんの一次スクリーニング検査『N-NOSE』の自治体検診、企業検診への導入に向けて」

- 新しい生活様式の中で、自宅にしながらできるがん検査として、各方面から引き合いをいただいている、線虫がん検査『N-NOSE』の、自治体検診、企業検診への導入団体を募集
- 今回導入を決定いただいた会員自治体、企業に限り、検査枠を優先確保
- 5月11日（火）に開催予定の「社会実装アクセラレータ」に広津社長が登壇予定

◆岩手県からの事務局員が4月末に帰任しました

岩手県から派遣されていた中尾慈美（ナカオメグミ）氏が1年間の任期を終え、派遣元に帰任しました。中尾氏はプラチナ構想スクール、プラチナ大賞などを主に担当しました。帰任後は、当会で得たプラチナマインドを胸に地域や組織の魅力づくりに邁進されます。

◆プラチナ構想ネットワーク会員数

5月に入会予定の会員は以下のとおりです。

法人会員：イオン株式会社

ベンチャー企業会員：株式会社グロックス

特別会員：西口尚宏氏（一般社団法人 Japan Innovation Network 代表理事）

自治体会員	188 団体
法人会員	76 社
ベンチャー企業会員	36 社
特別会員	79 人
海外会員	7 人
合計	386 会員

プラチナ構想ネットワーク事務局 担当：平石、藤本

Email：jimuinfo@platinum-network.jp URL：<https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10-3 tel：03-6858-3546